

# Super

# 3

令和4年6月24日  
立川市立第三小学校  
校長 田村 聡

## 0624 今日の三小の朝より

朝から晴天。暑くなりそうな1日です。金曜日の朝ですから、今週もお疲れ様…と、言いたいところですが、残念ながら明日は土曜公開です。学校、ありますから。

校舎に入る前の様子です。1年生、早くから集まっています。ひなたに居るのではイカンので、日陰に入るようにいいました。でも、1番に校舎に入るのを目指しているとすれば、並び直したときに喧嘩になったら、ああ、余計なことを言ってしまったのかも。



このバンザイ(/・ω・)/は、1番をゲットしたというアピールかも。

さて、校舎に入ります。ケンカしてなくてよかったです。



見て！走らないで、押し合わないで、整然と入っていきます。立派な三小の1年生です。まだ、このあと靴をそろえる『脚下照顧』がありますが、金曜日になると気が緩むのか少々乱雑な子がいます。そろそろ友達同士で気にかけてくれるようになってうれしいです。

続いて2年生です。1年生がいなくなってから、入るように指導しています。『密』を避



ける工夫です。児童数と昇降口のスペースを考慮しています。

子どもたちの早く学校に行きたいという我々にとってうれしい学校への想いを大切にしたり、学校の事情を考えたりすると、これが今のところいい、という校長の判断です。



給食室では、もう調理員さんたちが給食の準備にはいっています。「おはようございます」と手を振り挨拶をすれば、配膳の量が多くなっているかもしれません。学校生活を有意義に過ごすうえでの大切な知恵、生きて働く知恵です。三小では、実学も学ぶことができます???



さすがに、高学年になると、1番を取ることのむなしさに気付いたのか、日陰でランドセルを置いて友達と、しばし歓談にふけているようです。最近の子どもたちの話題は、ゲームの攻略法でしょうか。

また、5, 6年生になると朝から委員会の当番活動や、バケツ稲への水やりなど、仕事があります。そうした子どもは、早めに校舎に入り仕事に取り掛かります。

自分のに仕事を責任もって取り組む、朝早くから当番活動を行う。これが私は大切なことだと考えています。仕事には責任が伴うことを自覚すること、私たち教職員は取り組む姿に声をかけること、こうしたことによって、責任感、達成感や成就感、有用感を育てていけると考えています。将来仕事をしていくためのもととなる必要な資質・能力の育成です。



今日の手紙はあるかな。

1年生のお手紙係が、仕事をしています。教室に持って帰って、先生机の上に置くのでしよう。ありがとうね。



職員室に5年生がバケツ稲の水道栓を戻しに来ました。また、6年生の放送委員会の子どもは、朝の放送を終えて、放送室のカギを返却しにきました。入室の際にはきちんと礼をして、名乗り、用件を告げます。礼儀正しくて立派です。ありがとう。

どちらも、はじめに職員室にとりにくる子がいます。その子の姿は撮影できませんでした。ごめんなさい。



3年生の体育です。はじめは黒チームがリードしていましたが、最後は赤が逆転でゴールをしました。チームに分かれて競い合う、子どもは競い合いが好きです。真ん中の写真で、分りにくいかもかもしれませんが、前のめりになって声援を送る子、飛び跳ねて応援する子、運動会でなくても力が入ります。

最後の写真のノーゼッケンのチームの選手、結果に満足がなかったのでしょうか。無然として歩いている姿を思わせます。

努力や練習の成果が、実を結ばないことも人生ではよくあることです。あきらめずに次に挑戦していく意欲や意志、チャンスをつかみ取る実力といったものを育てていきます